



第86回日本消化器内視鏡技師学会のご案内

演題募集期間：2020年8月4日（火）～2020年11月18日（水）

第86回日本消化器内視鏡技師学会を下記の要項にて開催いたします。
皆様のご参加と演題申込をお待ちしております。

学会長：佐藤貴幸（土別市立病院）

会期：2021年5月14日（金）・15日（土）
会場：広島国際会議場
広島県広島市中区中島町1番5号
<http://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/>



【メインテーマ】「安全で質の高い内視鏡医療のために私たちができること」

私たちの業務は患者・被験者の安全を担保し、良質な医療を受けられるように最善の準備をしなければなりません。自分の知識や技術が医療に直結する業務だという責任と自覚を共学できる学会になれば幸甚です。

【イブニングセミナー】 「内視鏡道極まれり」

講師 NTT 東日本関東病院 大圃 研 先生



学閥にとらわれず独学で研鑽を積み、圧倒的な技術論を確立させ「情熱大陸」をはじめとする多くのメディアでも取上げられたカリスマ内視鏡医。大圃先生の揺るぎない精神・たゆまぬ努力と技術に憧れ、弟子入りを志願する医師やメディカルスタッフが後を絶ちません。

現在、自院はもちろん、日本・アジア・ヨーロッパ諸国で「100人の医師を育て、1人が100人ずつ救うことが出来れば、1万人の患者を救える」との思いで後進の教育・技術指導に奔走しています。

圧倒的な技術動画と熱いメッセージを是非ともお聞き下さい。

【シンポジウム】「安全で質の高い内視鏡医療のために私たちができること」

医療の目覚ましい進歩により高度な治療や鎮静の多様化、そして被験者の高齢化など様々な要因によるインシデント・アクシデント事例を経験している施設は少なくないでしょう。今回は各施設からの事例や取り組み、positive や negative な事例も含めて医療安全について発表していただき、ディスカッションをすることで今後の医療に少しでも活かす機会となるよう期待します。

【パネルディスカッション】「海外からの来客対応の実際」

近年、医療ツーリズムをはじめとした日本の医療の質の高さを求め、急速に海外からの患者や医師をはじめとしたメディカルスタッフの来日が増加しています。各施設での経験や取り組みを発表していただき、情報交換の機会となれば幸いです。

【ワークショップ】「COVID-19 でみえた感染管理の重大さと課題」

世界で多数の感染者と死者を発生させた新型コロナウイルスの拡大。内視鏡分野ではエアロゾルの発生で

医療従事者への感染も危惧される中でも緊急内視鏡やがん治療などは避けては通れません。各施設での対応策や今後の未知なる感染症への対策とした提言をお待ちしております。

【学会長企画】「いざ集え！内視鏡の侍たちよ～プロフェッショナルの技、教えます～」

局注・スネアリング・止血・ガイドワイヤー・ステント留置などの介助について臨床の第一線で活躍している消化器内視鏡技師を代表する方々に操作方法やコツと裏技、トラブルシュートをショートレクチャーで解説していただきます。

【特別講演】「大腸ポリープ切除のすべて」

講師 大阪国際がんセンター 竹内 洋司 先生

大腸ポリープ切除では Cold/Hot Polypectomy をはじめ EMR・Under Water EMR・ESD など様々な治療法があります。本邦はもちろん海外でもご活躍中の先生をお迎えし、基礎から応用まで解説していただきます。

【教育講演 1】「やっぱり教えて欲しい用手圧迫法」

講師 NTT 東日本関東病院 青木 亜由美 先生

何度学んでも実際にやってみると意外にも難しい用手圧迫。大腸内視鏡では必ず挿入困難症例に遭遇し、介助の力が必要とされる時に備えて日頃よりマスターしなければなりません。今回はオリンパス株式会社の協力の下、コロンモデルと実際の内視鏡装置を用いてライブ形式での解説をしていただきます。

【教育講演 2】「ど素人のための消化管病理」

講師 熊本保健科学大学 南部 雅美 先生

“病理と聞くだけで嫌気がさす”なんて方は必見です。私たちが採取した検体は一体どう処理されて行くのだろうか？検体処理の過程や病理結果の見方を知るだけで、明日からの業務がレベルアップすること間違い無し。超基本から解説をしていただきます。

【一般演題】

内視鏡における看護・検査・前処置・洗浄/消毒・環境管理・治療・介助・管理/教育など幅広く募集いたします。演題応募については倫理的配慮、実験研究における 2 群振り分け、COI (利益相反) の記載のない場合は採用できません。

<演題応募について>

- 1.すべて WEB での応募・登録とします。
- 2.演題登録期間は 2020 年 8 月 4 日 (火) ～2020 年 11 月 18 日 (水) です。
- 3.演題募集の詳細は日本消化器内視鏡技師会ホームページまたは日本消化器内視鏡技師会報 No.65 号をご参照ください。
- 4.優れた演題に対し「日本消化器内視鏡技師会会長賞」・「第 86 回日本消化器内視鏡技師学会会長賞」を授与いたします。

<学会参加費>

7,000 円 (2 日間共通)：開催当日の受付にてお支払いください。事前登録や申込はありません。消化器内視鏡技師有資格者は会員カードをお持ちになると受付がスムーズに出来ます。

<機器展示・書籍>

内視鏡関連企業様のご協力により内視鏡機器・処置具・洗浄消毒関連・感染管理・その他多くの内視鏡関連製品の展示会、書籍の販売を開催いたします。

★本学会開催期間中「第 101 回日本消化器内視鏡学会総会」も広島市で開催されます。ご宿泊される方は、お早めにホテル等の宿泊予約をお勧め致します。